



「高田松原」再生植樹祭の報告

平成29年6月11日（日）に、陸前高田市でブルー＆グリーンプロジェクト高田松原再生支援活動イベント2017年度「高田松原」再生植樹祭が開催された。

当日は晴天に恵まれ、市民、関係者、事務局などおよそ160名により、午前中に約1,030本を植栽した。午後は陸前高田市コミュニティホールに移動し、約100名が参加して交流会が行われた。

9時50分、開催に先立ち東日本大震災で犠牲となった方々のご冥福をお祈りする黙祷が行われた。

NPO法人高田松原を守る会（以下、「守る会」）**鈴木理事長**の開会宣言ののち、主催者である**（一財）ベターリビング井上理事長**より「ガスの青い炎でみどりの森をつくる、高効率省エネ型給湯器の普及にあわせた森づくりがブルー＆グリーンプロジェクトという社会貢献活動であり、本日植えたマツがすくすくと育ち、昔のように松原が鮮やかに甦えることを願っている」との挨拶が行われた。

来賓挨拶に立った**陸前高田市 戸羽市長**からは「市民すべての一致した願いが松原の再生であり、マツも地盤さえも流されたが、多くの関わりを得て今日の日を迎えることができた。2kmにわたる砂浜の再生も進められ、皆の力で再生が実現できるという想いを植樹に込めて、楽しい1日としていただければと思う」とのご挨拶をいただいた。

さらに、**陸前高田市議会 伊藤議長（及川副議長代読）**からも来賓挨拶を受けた。

遠方からの参加者紹介に続いて、苗木贈呈式が行われた。

この苗を生産している**山形県酒田市北庄内森林組合 小林課長**に苗木贈呈を手伝っていただき、プレゼンターとしてブルー＆グリーンプロジェクトのイメージキャラクターを務めるタレントの**谷 花音さん**から、陸前高田市子どもたち4名（小山さん、鈴木さん、千田兄弟）と戸羽市長、鈴木理事長に、植樹する2年生クロマツ抵抗性苗（愛称「ブルー＆グリーン苗」）がそれぞれ手渡された（写真1）。

そして、全員そろってマツ苗の記念植樹を行った。

贈呈式終了後、守る会**小山副理事長**が全員の前で植樹の要領を実演（写真2）してから、参加者は8班に分かれ、それぞれの植樹エリアでマツ苗植樹、施肥、竹箒の取り付け、灌水を約1時間かけて行った（写真3）。



写真1 苗木贈呈後の記念写真



写真2 植樹要領の実演



写真3 植栽の様子

その後、参加者全員で集合写真を撮影した（写真4）。



写真4 「高田松原」再生植樹祭集合写真

午後はコミュニティホールに会場を移し、昼食をはさんで13時10分から交流会を開催した。

- ① 当センター浦田専務理事による開会挨拶
- ② 守る会鈴木理事長の活動報告（写真5）
- ③ 同会吉田氏から、会が制作した「紙芝居 高田松原劇場」をもとに、ダイジェストで東日本大震災のあらまし、松原と市民、気仙川と松原と広田湾、松原の歴史、守る会の活動などを独特の気仙弁で解説いただいた。
- ④ ベターリビング 西本次長から、植樹したブルー&グリーン苗についての説明がなされた。

⑤ 当センター瀧理事が「高田松原の未来に向けて」と題して、植栽計画、間伐計画、市民による松原再生の進め方、海岸林再生のネットワーク、高田松原の未来について説明した。当センターの進める「日本の松原再生運動」第1期のねらいは、松原への「共感」を呼び起こすことにあり、第2期は、松原再生への「行動」を促すものであった。そして、第3期（2017～2021年度）は、松原再生の「連携」を図ることに取り組む方針をお伝えした。

この後、参加された皆さんに、植樹の感想、高田松原への思いなどをメッセージカードに書いていただき（写真6）、さらに、後日植樹の様を各々撮影した写真をプリントして返送していただくためのハガキもお渡しした。



写真5 守る会 鈴木理事長の活動報告



写真6 メッセージカードに記入する皆さん

この間に、遠方からの参加者4名の方々に感想などスピーチを受けた。皆様から、暖かい、そしてこれからが松原再生の本当のスタートであるとの激励を受けた。

○ヴァンダイク氏（米国カリフォルニア州から今年で3回目の訪問）

今日は苗を植えて楽しかった。皆様がどれほどの苦しみをしたかよくわかっているの、なおさら、ここは世界でも美しい、特別な所であると思う。苗を植えて育てることと同時に、コミュニティに協力して新しいコミュニティを育てていくことが大切だ。

○福岡県のはかた夢松原の会 磯谷理事長

私たちは30年かけて5万本の植樹をしてきたが、ここでは3年間で1万本を植えるという。皆様が丁寧に心を込めて植えている姿がとても印象的だった。

○山形県万里の松原に親しむ会 三沢会長

自分たちの会は、多様な人たちの協働を大切に、特別な集団であってはダメだと考え、地域とのつながりを大事にしている。なによりも、活動は楽しく、どう楽しく参加し続けられるかを思っている。これからが長い闘いの本番。

○宮城県ゆりりん愛護会 大橋会長

私の大切にしている言葉に「地域を知り地域の人となれ」がある。

高田の皆さんがこれまで、これからもそうあるなど感激した。岩手県、宮城県、福島県の海岸林再生に関わる団体とネットワークを形成し、連携を図ることが高田松原を含め各県の海岸林再生エネルギーを持続するうえで大切と考え、今後も交流を続けたい。

14時30分、鈴木理事長の閉会の挨拶をもって交流会を終え、第1回再生植樹祭のすべてのスケジュールを終了した。約100名の参加者の皆様は、それぞれの想いを胸に帰路についた。

高田松原再生植樹祭は、この後6月18日に第2回、6月25日に第3回と続けて行われ、合計600名の市民等の参加者により、約6,000m²の範囲に3,000本ほどのクロマツ苗を植樹して、1年目の植樹計画を完了した（写真

7)。



写真7 1年目の植栽が完了した高田松原

2017年は、菅野壱之助が高田村側に植栽を始めた 寛文7年（1667）から数えてちょうど350年後にあたる。この年に旧高田村に近い場所から平成の高田松原が 再出発することは極めて意義深い。

（企画広報部）

2017年度 第1回
高田松原 国生植樹祭
に参加された皆様。

今日は、本誌にありがとう
ございました。

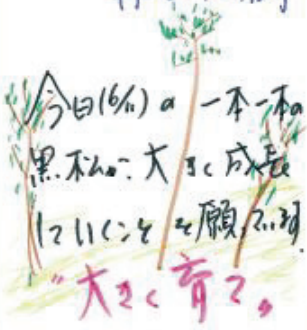
今日 植えた松苗が 元気に
育ち、美しい白砂青松の高田
松原になっていくことと、
祈念します。

応援してくださる皆様
本誌に ありがとう ございます。

平成29年6月11日

高田松原 国生 理事長 鈴木 敏

高田松原の再生植樹



長い故郷としての来たクロマツ苗ね
遠い赤松へ旅立ちまーす。
お祈りなす。
小林 悠眼

今日植えた苗木が
大き育つまで、育つ
しく活動に参加
(たれと思ひ可。！)



植樹祭に参加出来ずの感謝
一本松の様に 頑く生きて(大きく)なれほしい
出来ればまた ボランティアに参加したいと思
ひです。



50年後の松原の向日葵!!
2017.6.11



高田松原の再生を心から
願っています。福
十年後に成長した松を
見に来るのが楽しみです。
(もしお迎え文ならば) 博多より
11.29.6.11

白砂青松は目を見らる風景
未来へ向け
去りてまーす
子どもと松は日々育ちます
No.1人ほの葉をちる心

高田松原を守る会の皆様、親しい思いと
着実な活動に敬意を表します。
木を植えて育てることは、本音に長い取組が
でき、そして世代を越え、多くの人々や団体
の協力を実現していくための努力を
いまだに感じます。高田松原の親し
三沢 英一

Optimism, Optimism, Optimism!!

Ueli Van Dyke


美しい心の故郷 高田松原が
再生し、永遠に



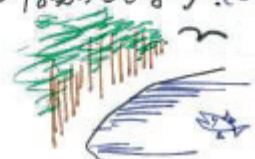
次世代に
続いてい
くように。
心から祈ります!
2017/6/11 Kiyoka

6年と3ヶ月目の「11日」
高田松原再生のスタート
の機会に参加させて
ください。どうか取りかかると
思います。
毎年見に来たい
と思っています。
(:)

5年後、10年後
どこまで育っているか...
毎年見に来たい
と思います (:)



今日植えた小さな苗木が
順調に大きく育て、
数年後には立派な
「高田松原」となること
を願っています。(:)



高田の松
強く育って!!

松林に多くの人に
親しまれるように。
多くの人が散歩し、集
まる場に憩えますように。

若き日の海水浴白砂に
子供の遊びの音が蘇りが
緑の松の木陰で食べた白飯
が又、多勢のファミリーの心
に残る高田を松原を夢に見て
今日の植樹に命をこめた。

高田松原の再生に向けて
URは陸前高田の
復興をお手伝いしているが、
市街地の再生も重要
ですが、市民のシンボルの
高田松原の再生が
加わることで、素晴らし
くなると思います

2017.6.17 UR kumi

金崎ライオンズクラブ
高橋康博

「蘇山！景勝松原」
希望の高田

後世に残す
高田松原再生の
お手伝い参加出来た事に
感謝し、心しく
思います。

白砂青松の復活を目指して。
かんぱりしよう!!



松原の木とともに
人が育ち陸前高田のまち
が再びにぎわいますように。

今日植えた松苗
が生長していく
時が楽しみです。
平成29年6月11日
金崎ライオンズクラブ
小野寺



子供の頃に見た
高田松原を復活させ
自分の子供へ見せたい!

2017.6.11
月命日でお祭日。
第1回の植樹祭に参加
お事が出来、感謝します。

次世代へ
陸前高田の風景を

残すこと
そのために
多くの汗を
かきました。

「高田松原」とは、
陸前高田市の
「アライ」であり、
「アライ」に存じます！

高田松原は、私や子供の
海にはじめてふれた
場所です。
体がゆるすかぎり見守
っていきたい。アライ

たかたはかた松原の緑
ご縁をたたくす下
再生植樹祭
地球の明かす再生する
気持ちで取り組ましよう

高田松原
復興



私の青春の想い、高田松原
45年前 友人の初めの2人のテイクアウト
今日は、植木のお祭、本気うらいく
万が一の為に松の又見、赤松、白松
いさす。「浄土林」の早く再生を促す
50年後の人は、いさす!! (ドライブ2
2017.6.11) 金、竹、17750

震災35年目の
高田松原のスタート!!
がんばって!!

白砂青松の歴史
復活は、市民の力で
構築しよう

植樹後の生育情報
を提供しよう

高田松原再生に向けて
一人一人の植樹一本の苗が
将来の素晴らしい松原に
2017.6.11




2017.6.11
「高田松原」
再生植樹祭
松原再生に向けての
第一歩

防潮津波堤の内と外に
再生高松松原を築きま
す。防風と環境と
両立共存。ヤシの松原
と内と外に会合しさい
はかた夢松原会
沼鏡

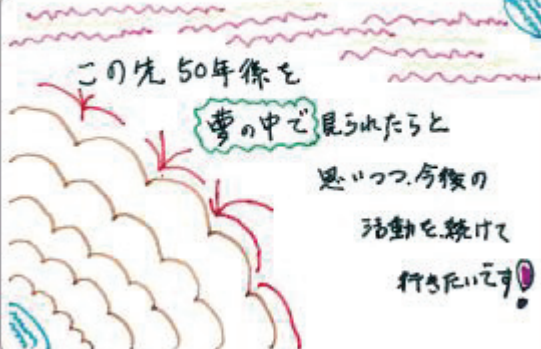
はかた夢松原の会が埋め立てられ
新たにできた海浜に松苗を植
え始めて20年になります。
今では市民の憩いと学びの場
となっています。高松松原のこれから
他業しめです。

奇跡の一本松の希望の一本松へ
10年後、20年後、50年後には
日本一の高松松原か
皆えん夢を見たいわい
はかた夢松原の会

決まらぬぞい!
夢の続きは
二つあり!
金加梅LC



この先50年後を
夢の中で見れば
思いつく今後の
活動を経て
行きたいです。

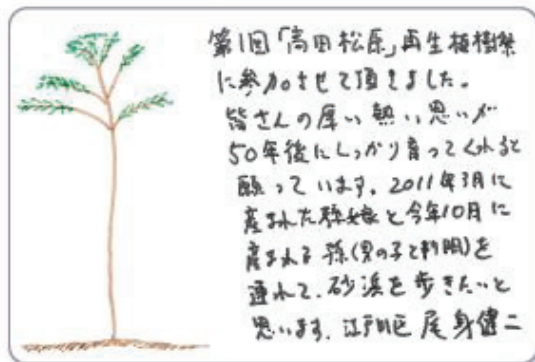


今後も応援してい
きます!!
また期会があるら
植樹祭参加します
釜石市 後藤

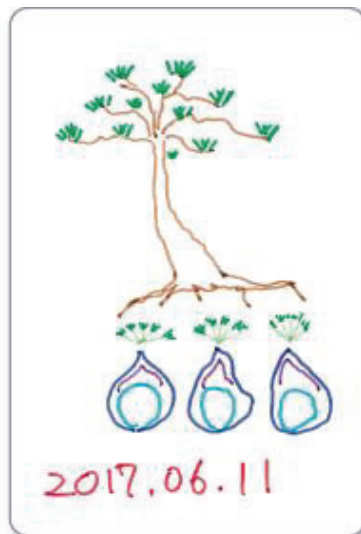


今日植えた松の苗
が強くなるように
のまの海の向うから祈る
いま、 サララシラスラ
本岡玲子

50年後の松林を想像して
今後を大事に活動している
子供達に伝えていく
釜石市 後藤伸也



綺麗な公園・海北浜場
とびつて人が集まる場所と
再生することを
願っています。
釜石市 盛岡かすね
熊谷松亮



本日、植樹された松が
大きく育って見守り
いくことを見守って
いきなれと思っています。
少松寺孝法チーム 伊藤

高田の「海岸林」の復活
を願い、毎年貝に束縛!!
がんばれ!
釜石市 後藤伸也

素晴らしいプロジェクトに参加
して良かったです。
「高田松原」再生に、みんなで
がんばりましょう!
釜石市 後藤伸也

静岡県浜松の遠州灘

海岸林も松林の再生に向けて
かんぼっぺありませう。

せひこの歳も大切にして、相互
交流が産み出るといいですね。

津波より三年前に日本海岸林
学会 年次大会を開催して
さら旧松原と敷設しました。
また近いころに、せひ学会と
用さたいですね。

学会として応援します。

合致。高田松原を育てる会との
植樹やイベントへの植之援を、草取り
草取りにも参加させて、暑い花をこ
ました。そんな活動がいよいよ本日、
植樹がスタートできた事にとっても
うれしく思っています。あと二回の活動
にも参加させていきたいと思います。
ます。

小林 幸彦 様 クロム 様 へ

東北「海岸林」の
2回目のものがたりが
今日 始まった!
2017.06.11

かんぼっぺし
ガスビ森をつくるべし
松もかんぼっぺし
皆でやるべし

植栽が始まりました。

植えておしまえばはやく
手入れが大切です

大事にされる「海岸林
はまのくに」

これから始まる雑草
防除など様々な手入れ
に多くの市民が参加し
子や孫へまよく引き
継ぎますよう祈ります。

今日植えた松苗が
防潮堤と越えて見
えなくなるまで

かんぼりましよう

未来がすくすく
松もすくすく
高田松原で
クスクスワイワイ

失った松林をとり戻す。
先人が長い時間をおけ木植に
自分たちも長い時間をおけ
プライドをとるもどいて村。

植栽が 始まりました
年々 景色が 変わって
いくのが 楽しみです

植栽が 始まりました
次の世代に 受け渡す
その次の世代にも 渡す
海岸林の 始まりです

今日の 植栽は 植え
子した 芽の 成長
が 楽しみです
防波堤が 見えなくなる
のが 楽しみです

海の色と空の色と松の緑
またあの風景を見れば
松の大きさがわかるのに
2017.6.11

陸前高田には
高田松原が
必要です。

市民として多くの
の心を 癒して くれる
緑豊かな松林の
早期成長を
祈ります。



松原再生の1日
早いほど
と植栽は松樹が
順調に成長する
を願います。!!

次の世代が
白砂浜と青松林を
ほこりとしてくれる様
願っています



ここまでの苗を育てる事に
力が尽きて下った方々に
感謝申し上げます。
これから多くの人が送り出す
松林を育成させましょう。
素晴らしいプロジェクトに
ありがとうございます。

素晴らしい松原が
再現出来る!!
祈るばかりです。

松が無事に育ちます
様に……今日の植栽
で新しい友人が生ま
れたことうれしいことです。

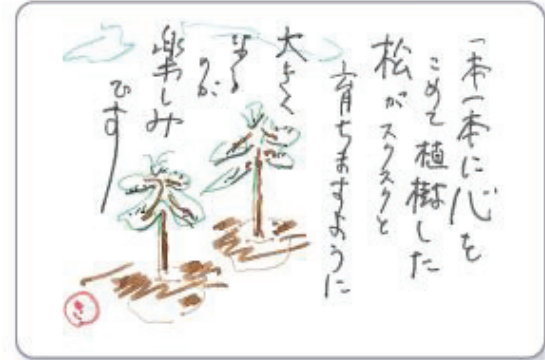


ありがとう
ござります。

もう一度あの松原が
再びのちのこと夢見て
植樹祭に参加しました。
楽しく植樹出来たのは。
今日新しい友達が生まれ
たこと。ありがとうございます。

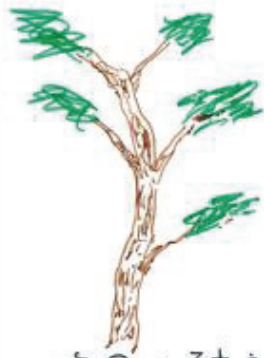
現在80センチ
時間を止め、
松の成長をビデオ
のように早く送りし
てほしい。
松を早く大きく
つくれ、

50年後の松原は
どう考えても見る
ことは出来ない!!
けれど子供達が
松達を楽しんだ様
に楽しんでくれる
良いなあと。



昨日、震災の高田松原
の写真を見て、素晴らしい
かなたを思い出し、思い出す
今日植たこの松の緑の林に
まよのは何時から、
私の元気がうちに思った。
思う。元気に育ちませ。
今、七十五センチ大きく
時間はありすぎます!!
九十センチは大丈夫

松原を舟子会の皆様に
 何卒、皆様の行なう代りに
 参加させていただきます。舟子会
 への活動は、頭の下がりに思っ
 ています。
 本年は、若葉松です
 今年は、若野を主助様が
 松を植栽して、50年後の
 記念すべき年。松原再生の
 「松」を植えることが、望外の
 喜びです。50年後・100年後の
 松原を想像すると、ワクワク
 します。
 皆様の益々発展を祈ります



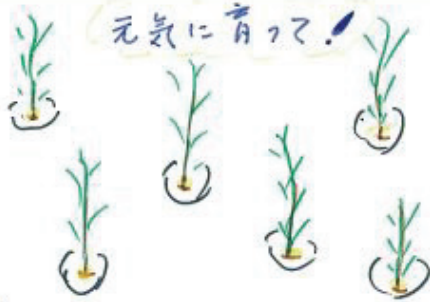
嵐風に耐えて
 丈夫に育つ

青い海と

美しい緑に囲まれた

高田松原、伏ノ日も早く

戻ってまいりますように



元気に育つて!

白砂青松の松原

と表現して頂けるような

新しい高田松原

美しい高田松原を

目指しましょう 永田京成

今日植えた苗が

元気に育ちますように

祈ります!



1997.6.10
 KEIKO MATSUDA

5月27日と本日2日植
 樹会に参加します。

3日間ですめる3株
 葉の初歩をのび出したら

松原再生の糸口に
 今後をがんばりたいと
 思います。

竹野町 菅原

陸田から苗木と持ち帰った苗の成長
 植栽した「下屋の土壌」を他の苗に注
 ぎ、やがて成林し、海岸防大林の成長
 を早くと抱き、同時に成長した「オオヤ
 マツ」の成長を見守ることと同様にし
 り、この成長の進行を早めたいと、この
 ミニ苗の成長を早めたいと、この成長
 を早めたいと、この成長を早めたいと
 見届けたい

三浦 誠

強風にも

負けずに

頑張りつ!!

松野 輝男



自分が植樹した

松苗が後々の

高田松原の一部

になるなんて...

とても素敵です!!

陸前高田市広田町 砂田 偏樹



遠浅の美しい砂浜と
松林そして古川沿の自然
2011.3.11以前の美しい景観を
再び形造しましょう。


nogata munosyodi

100年後、200年後に再生した
高田松原を見に来たい(生まれ変わって)
その時に、懐かしいと思える様に
いろいろな記憶を、言葉ゆえ人で
おきたいと思ひます。
子-6こまち、なまはげ
秋田県湯沢市 前森 子-4 片野恒夫

H29.6.11.(日) 再生協議会 金ヶ崎町 高橋
(2017) **よみがえれ 高田松原**
毎年楽しんだ松原海浴
大きな協力のコミュニティー
きんこ、子と孫と!!!

一人でも多く
陸前高田の方が参加してください
祈ります。
それでお祈りさせていただきます。

雨ニモツケス
風ニモツケス
私たちは皆さんとともに
子-6 こまち & なまはげ


未来への
希望の架け橋
子-6 こまち & なまはげ

震災前に私はこの町に来た事が
ありませんでした。
でも、今は一番通っている町になりました。
まだまだ応援に通います。

この活動は私の人生の中での
唯一の未来への働きかけです。
成長した松を見る事は出来ま
せんが何かを残せてあげたいです。